

～ 志を高く 三刀屋中 ! ～

三刀屋中学校だより

令和2年2月

Tel 45-2421

島根県学力・学習状況調査概要 (R元. 12月実施)

共通の課題は、「目標を持ち、難しいことでも挑戦すること」

「粘り強く家庭学習に取り組むこと」

表1で各教科の正答率を見てみると、1年生は国語が県平均とほぼ同じで、数学と英語は県平均をやや下回っていました。2年生は国語が県平均を少し上回り、数学と英語はほぼ県平均と同じでした。日頃から学習に集中して取り組んでいる生徒の正答率が高いです。まずは学校での授業を大切にして、授業規律やノートのとり方を工夫していくことが大切です。

表2では、質問紙調査の中で学力を向上させる上で特に大切にしてほしい項目を8項目挙げました。質問紙で肯定的な回答をした生徒ほど正答率が高くなっています。

学習や生活のモチベーションは、やはり目標を持つところから。そして、無理だと諦めることなく挑戦することで、たとえ失敗してもそこから多くのことを学び成長へとつながっていきます。そこで、挑戦する自信と力をつけるためにゲーム・動画SNS等の時間を減らし、計画的に家庭学習の時間を確保してほしいと思います。

表1

1年 県平均正答率と本校の生徒の比較

国	数	英
□	▲	▲

- ・国語は県平均とほぼ同じ
- ・数・英は県平均を大きく下回る

2年 県平均正答率と本校の生徒の比較

国	数	英
□	□	□

- ・国語は県平均をやや上回る
- ・数・英は県平均とほぼ同じ

表の見方

県平均+5ポイント以上	◎
県平均+5ポイント未満	□
県平均-5ポイント以上	▲

表2

学習状況調査質問紙：肯定的回答割合

2019.12 (数字は%)

質問項目	1年生			2年生		
	肯定的回答	県比較	評価	肯定的回答	県比較	評価
将来の夢や目標を持っている	62.0	-11.3	▲	73.5	3.2	□
難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している	70.0	-10.1	▲	75.5	-3.4	□
授業では学習規律が守られている	78.0	-3.5	□	81.7	0.2	□
授業でノートに学習の目標や学習のまとめを書いている	88.0	1.7	□	69.4	-14.0	▲
家庭で計画を立てて勉強している	48.0	-5.0	▲	61.2	13.7	◎
家庭で宿題をしている	90.0	0.2	□	98.0	12.3	◎
家庭で学校の授業の復習をしている	68.0	2.6	□	85.7	27.8	◎
家庭学習を2時間以上行っている	10.0	-6.9	▲	0.0	-12.2	▲

校長室前の掲示：雲南市英語コンテスト…金賞・銀賞入賞者

2月に雲南市英語コンテストを実施しました。これまで学習してきた力試しのテストで、出題範囲を勉強し本番に挑みました。1年生は金賞7名、銀賞16名。2年生は金賞14名、銀賞11名。3年生は金賞9名、銀賞9名でした。3年生の中には3年連続金賞受賞者が6名いました。(90点以上が金賞、70点～89点が銀賞)

日頃からの地道な取り組みを大切にしたいものです。

令和元年度のチャレンジ&ボランティア「チャレンジの結果：英検・漢検・数検受験者」

今年度、各種検定（漢検、英検、数検など）へのチャレンジを推奨してきました。

英検受験者が19名。漢検受験者が11名。数検受験者が8名でした。

また、教育後援会から年間一人1チャレンジに1,000円を助成いただきました。

各チャレンジの詳細は右表の通りです。

ちなみにボランティアは、1月末現在でのべ112名の生徒が参加しています。

チャレンジ	中間集計	(受験者人数)					1月	2月
		5級	4級	3級	準2級	計		
英検	1年	4	2			6		
	2年	2	5	2	1	10		
	3年		1	2		3		
	計	6	8	4	1	19		
数検	5級	4級	3級	準2級	2級	準1級	計	
	1年	2					2	
	2年		2			1	2	5
	3年			1				1
	計	2	2	1	0	1	2	8
漢検	6級	5級	4級	3級	2級	計		
	1年		3	1		4		
	2年		4	1		6		
	3年	1				1		
	計	1	7	2	0	1	11	

入学説明会を開催しました

2月1日、4月から本校に入学する新入生（55名）とその保護者の方々にお越しいただき、入学説明会を開きました。学校生活について説明した後、雲南警察署生活安全課さんに依頼して携帯会社ドコモの「親子スマホ・SNS教室」を実施しました。保護者の方々には事務手続きとともに、校長からは「中学生の親としてありがた」についてお願いをさせていただきました。

以下は校長からの『お願い』の抜粋です。



■保護者の方へ・・・大切なことは・・・子どものよりよい育ちを支える「賢い親」になってほしい・・・

便利で効率的な社会・世界になっていますが・・・子育てこそ便利さや効率を求めて近道してはいけないのです・・・ 本当に子どもを愛するとは？信じるとは？育てるとは？・・・どういうことか考えて

*家庭は子どもにとって・・・最初の学校、最初の教室、最初の運動場です・・・知徳体を育てる基盤であり、生涯にわたって原則、価値観、道徳、公正さの土台となります。

*子育ては骨が折れること←思いがけないことが起こります。+変化の激しい世の中（技術革新&メディアの影響）→ しかし、苦労の中に本当の楽しみと喜びがあります。

*子どもは・・・希望であり、期待の星です・・・みな才能を授かって生まれてくるという思いで接し、少なくとも何か優れたものを持っているという見方が彼らをそのレベルにまで成長させるのです。そこで・・・

☆携帯電話について・・・基本は不要：文部科学省および県教委の方針通り

携帯電話は、学校における教育活動に直接必要のない物であることから、学校への生徒の携帯電話の持込みについては、機能限定携帯を届け出により許可している。緊急時は学校メールで一斉連絡。

☆ネットやSNSについて・・・フィルタリングと家庭での約束ごとは保護者の責任で

犯罪・事件からの保護・・・、誹謗中傷など加害者になることも・・・

依存症に注意！：大切なのは勉強と生活リズムです。

☆通学について・・・決められた通学方法でお願いしたい

自家用車で送っていただく家庭も多いのですが・・・防犯上心配なこともたくさんありますが・・・自分の力で通学したこと、苦労したことが最終的には生徒の力になります。

*生徒の原文を一部省略したり、表現を少し省略していますが…趣旨は文のとおりです。

校長コラム 三刀屋中学校の歴史…「卒業生総数は9,250名に！」

昭和22年4月1日：三刀屋中学校…戦後の新しい中学校

県立三刀屋中（現三刀屋高校）に5教室、三刀屋小学校に1教室を間借りしてスタート

教育方針「人間を人間たらしめる教育」

…人間とは①健康で、②責任感の強い、③働きのある人間

…その指導として①考えさせること、②個性を尊重すること

③切磋琢磨すること…を重点とした

1年：2クラス（57・58）2年：2クラス（45・45）3年：1クラス（58）

進学状況…三刀屋高校2名、大東高校2名、出雲商工1名、松江家政4名

就職（事務4名、工場4名、家事従事48名）

同様に飯石村立飯石中、中野村立中野中、鍋山村立鍋山中でできる

昭和23年4月1日：三刀屋天満宮下の旧三刀屋小校舎に独立校舎として移転スタート

昭和28年7月10日：飯石村中野村組合立雲見中となる（中野中＋飯石中）

昭和29年1月20日：合併によりすべて三刀屋町立となる

三刀屋町立三刀屋中、三刀屋町立鍋山中、三刀屋町立雲見中

昭和33年9月30日：3校が統合し…三刀屋町立三刀屋中となる **1期**

昭和34年6月1日：新校舎（旧校舎）5,400万円に移転…現在の敷地へ

統合時の生徒数は757名…

9月30日：校章、校旗、校歌制定式

昭和36年3月学校要覧から…生徒数845名

進路状況 進学（71）、就職（県内21、

県外88）、家事従事（10）

昭和36年12月2日：旧体育館竣工…1,900万円

昭和37年…歴代最高生徒数…1,056名（3年340、2年361、1年355）

昭和42年10月24日：創立20周年記念式典＋島大オーケストラ演奏など

生徒数…719名

昭和52年10月29日：創立30周年記念式典＋吹奏楽部員記念演奏会

生徒数…417名

昭和62年…生徒数416名

平成元年…生徒数636名

平成10年3月…新体育館竣工

…7億7,400万円

平成10年度…生徒数350名

平成20年度…生徒数235名

平成23年4月17日…新校舎竣工

約11億円

令和元年度…生徒数170名

…卒業生総数9194名（平成30年度）＋56名（令和元年度 **62期**）



3月11日（水）は第62回三刀屋中学校卒業式を挙行政いたします。